

- 2面…文学講座、地域防災教室、おやこdeさんぽ、くるみ学級・あめんぼ青年教室の学級生募集ほか
- 3面…谷戸市民映画会、利用者懇談会、市民レビューCD、市民企画事業ほか
- 4面…サークルから、嘱託員募集、公運審コラム、まちがいさがし

柳沢公民館 柳沢1-15-1 ☎042-464-8211 kouminkan@city.nishitokyo.lg.jp 谷戸公民館 谷戸町1-17-2 ☎042-421-3855 yato-kou@city.nishitokyo.lg.jp
 田無公民館 南町5-6-11 ☎042-461-1170 tana-kou@city.nishitokyo.lg.jp ひばりが丘公民館 ひばりが丘2-3-4 ☎042-424-3011 hibari-kou@city.nishitokyo.lg.jp
 芝久保公民館 芝久保町5-4-48 ☎042-461-9825 shiba-kou@city.nishitokyo.lg.jp 保谷駅前公民館 東町3-14-30 ☎042-421-1125 ekimae-kou@city.nishitokyo.lg.jp



初手打ちうどん作りを満喫。さすが作りたてのコシの有るうどんは美味！楽しい企画ありがとう。(星野孝光)

保谷駅前公民館

手打ちうどんに

挑戦！

10月実施 1回

ひばりが丘公民館

3Dプリンタ オペレーション講座

11月～12月実施 全5回



新しい技術に触れて、それを社会活動と結びつけて考えることができました。(伊藤敬祐)

田無公民館

日々に活かせる 身体再発見講座

10月実施 全4回



目からウロコの不思議な感覚。どうしてかわからないが、身体に負担のない動きを実感できた。(60代女性)

柳沢公民館

ロビーコンサート

通年実施 年5回

実行委員長 小島恕雄
 柳沢公民館のロビーコンサート(通称ロビコン)は今年で11年目、今月の開催で第45回を迎えます。

公民館でコーラス、器楽演奏、踊り、マジックなどの多彩な活動を行っている18のサークルが実行委員会を組織して企画・運営を行い、年に5回、主に土曜の夜または月曜の午後後に開催しています。

プログラム作成、会場の準備、司会・進行、後片付けなど、すべて実行委員が行っていますが、最近では手際よく、短時間でできるようになりました。

私たちの演奏や演技はまだまだ未熟ですが、「アンケート」に非常に楽しかった」「素晴らしい演奏だった」などと書いていただく大変うれしく、日頃の練習の励みにもなっています。

ロビコンのプログラムには『みんな笑顔で輪になって』と書いてあります。これからもそんなロビコンにしたいと思えます。

平成26年度 講座参加者の声

今年度も公民館主催講座から多くの出会いが生まれ、公民館が新たな発見や学びを深める場となりました。今回は数ある事業の中から6事業を、写真と講座参加者の感想文で報告します。

谷戸公民館
 この講座では、子どもの成長と様々なコミュニケーションの取り方について学びました。子どもの成長を学ぶ講座では、日常生活での手による遊びの複雑化が、言語能力を向上させることと知りました。単に言葉を教えるだけでなく、様々な物に触れながら言葉を習得していくことが必要だと感じました。

安奈奈緒子

谷戸公民館

幼い子を持つ母親の講座 コミュニケーションでつながる未来

6月～11月実施 全15回

子ども文章を読んだだけでイメージできるよつになつて知りた。加えて、絵本は知らないことを学べて、新しいことを発見できるので、これからも積極的に読んでいきたいと思えます。

この講座を通して、子どもを理解することの重要性に改めて気づきました。家族の未来のために、今後子どもにもできることをたくさんしてあげたいと思います。

後藤聖子

芝久保公民館

親子で楽しむエイサー

7月～8月実施 全3回

この講座を受講したのは、沖縄出身の私にとって、東京にいなながら沖縄文化に触れられる楽しみがあったからです。

沖縄では旧盆になると、先祖の霊をお迎え(ウンケー)し、送る(ウークイ)ために、地区の青年会がエイサー(三味線の演奏に太鼓の踊り)をしながら夜通し道を練り歩きます。

昔から様々なエイサーを見てきました。実際に太鼓を



持つて踊るのは小学校の運動会以来で、ほぼ初心者でした。

エイサーは難しく、3歳と1歳の子も達はなかなかついていけませんでしたが皆で踊る楽しさを知り、自分なりに曲に合わせて体を動かしていました。

講座が終わった今でも曲が流れると体が自然に動くようです。

沖縄の伝統と文化をこのように広める機会をつくってくださりとてもうれしく思います。

サークル訪問

西東京ジュニア・ユースオーケストラ

みんなで奏でるハーモニー



3月22日(日)13時半～/保谷こもれびホールにて第7回定期演奏会があります。

谷戸公民館で活動する西東京ジュニア・ユースオーケストラの団員は現在小学生から大学生までの34人。卒業生の助っ人メンバーも加えると総勢50人の大所帯です。

取材した時はバイオリンパートの練習中。特に第2バイオリンの音の刻み方や入り方に厳しいチェックが入り、繰り返し弾きなます場面もありました。その間、他の団員は仲間の奏でる音にじっと耳を傾けます。

団長の元木さん(中2)は「いろいろな音が合わさってハーモニーになる。一人ではできないから楽しい」と語り、高橋さん(高2)は「演奏会の達成感が忘れられない。演奏後のモーションとした残響が好き」と語ります。今は3月の定期演奏会に向けて練習に励んでいます。演奏会

でぜひ聴いてほしい曲は、ベートーベンのピアノコンチェルト。ショパンコンクールinアジアで金賞に輝いた所山君(中2)がピアノを担当します。

5月の連休には台風で大きな被害を受けた伊豆大島にある「つばき小学校」で、災害復興支援コンサートも開きます。

※現在団員募集中です。
 高橋 ☎090-5407-0695